

最新情報

HOME / 最新情報 / 岡田和真さん 研究発表

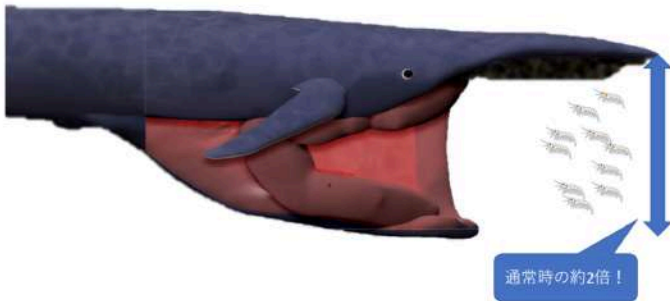
岡田和真さん 研究発表

📅 2022年6月15日 🕒 2022年6月16日 👤 yaf

東京都墨田区 中学2年生 岡田和真（おかだかずま）さん 研究テーマ：シロナガスクジラ



研究対象：シロナガスクジラ



座右の銘：「一寸の光陰軽んずべからず」どんなチャンスも逃さないよう学校内外のプロジェクトに積極的に参加。

応募の動機：3Dゲームの作り方を学んだ時、魚類や海洋哺乳類が上手く作れず、本格的な3D技術を学べるチャンスだと思った。

研究対象を選んだ理由：骨格、筋肉のつき方、内臓の位置の把握が難しい海洋生物を3D造形するために深く調べてみたいと思うようになった。

3Dモデリングのコンセプト：シロナガスクジラの餌を食べるときの動きが面白いと感じたので、3Dモデルで口の中の様子を輪切りにして見えるようにしたコマ撮りの様なものをVRで視聴可能な作品にする。

今回はどのような形に変化するのかがわかりやすいように3種類のモデルを用意。



研究方法：WWF、海生哺乳類の研究機関のサイトなどを見て調べた。

感想：あまり知らなかったシロナガスクジラの食事の様子や、生態について知れました。

最近の投稿

- 中学生の海洋研究3D作品を展示！AkeruE（アケルエ）で研究成果を見るチャンス **新着!!**
2022年6月15日
- 鈴木莉紗さん 研究発表 **新着!!**
2022年6月17日
- 岡本結和さん 研究発表 **新着!!**
2022年6月16日
- 岡田和真さん 研究発表 **新着!!**
2022年6月15日
- 富田蓮さん 研究発表 **新着!!**
2022年6月14日
- 栗山奈月さん 研究発表 **新着!!**
2022年6月13日
- 研究発表の様子をマイナビニュース様にご紹介頂きました
2022年5月30日
- 研究発表の様子をソーシャル・インベーション・ニュース様にご紹介頂きました
2022年5月29日

された「一環生研究成果発表会」を開催しました

2022年5月23日

カテゴリー

- 最新情報
- インタビュー
- 岡田和真（シロナガスクジラ）
- 岡本結和（ミンククジラ）
- 草原宏仁（ジンベイザメ）
- 栗山奈月（ウニ）
- 杉本拓哉（クラゲ）
- 鈴木莉紗（シャチ）
- 富田蓮（ヒトデ）
- 萩原一風（モンガラカワハギ）
- 宮澤理人（マンボウ）

アーカイブ

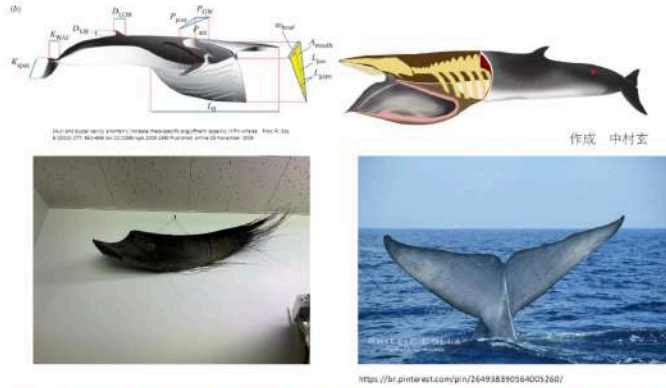
- 2022年6月
- 2022年5月
- 2022年4月
- 2022年3月
- 2022年2月
- 2022年1月
- 2021年12月

またモーションの分野では生き物（特にシナガ）のモーションのコツについて知ることができたと思います。

将来の夢：今回知った知識を使ってゲームを作りたいと思います。

またCGアニメーションにも挑戦したいです。

担当講師・中村先生より：シロナガスクジラは史上最大の動物。そこまで大きくなったのは岡田君が調べた特殊な食べ方による。理解が難しい内容でしたが3Dをうまくつけて再現してくれたと思います。これから、期待しています。



他の一期研究生の研究一覧はこちら！

活動報告
プロジェクトの活動報告

→ 海洋研究3Dスーパーサイエンスプロジェクト

Facebook | twitter

カテゴリー 最新情報、岡田和真（シロナガスクジラ）



2021年11月

2021年10月

- 最新情報 岡田和真さん 研究発表 新着!!
2022年6月15日
- 最新情報 富田蓮さん 研究発表 新着!!
2022年6月14日
- 最新情報 栗山奈月さん 研究発表 新着!!
2022年6月13日
- 最新情報 研究発表会の様子をマイナビニュース様にご紹介しました
2022年5月30日
- 最新情報 研究発表会の様子をソーシャル・インベーション・ニュース様にご紹介しました
2022年5月29日
- 最新情報 一期生研究発表会の様子を教育家庭新聞様にご紹介しました
2022年5月24日
- 最新情報 最新3Dサイエンス技術と海洋生物分野のコラボレーション！中学生9名の個性が表現された「一期生研究成果発表会」を開催しました
2022年5月23日

カテゴリー

- 最新情報
- インタビュー
- 岡田和真（シロナガスクジラ）
- 岡本結和（ミンククジラ）
- 草原宏仁（ジンベイザメ）
- 栗山奈月（ウニ）
- 杉本拓哉（クラゲ）
- 鈴木莉紗（シャチ）
- 富田蓮（ヒトデ）
- 萩原一風（モンガラカワハギ）
- 宮澤理人（マンボウ）

アーカイブ

- 2022年6月
- 2022年5月
- 2022年4月
- 2022年3月
- 2022年2月
- 2022年1月
- 2021年12月
- 2021年11月
- 2021年10月
- 2021年9月
- 2021年8月



主催／海洋研究3Dスーパーサイエンスプロジェクト実行委員会
一般社団法人日本3D教育協会

最新情報

HOME / 最新情報 / 岡本結和さん 研究発表

岡本結和さん 研究発表

📅 2022年6月16日 🕒 2022年6月19日 👤 yaf

埼玉県草加市 中学1年生 岡本結和（おかもとゆな）さん 研究テーマ：ミンククジラ



研究対象：ミンククジラ



クジラに興味を持ったきっかけ：国立科学博物館でクジラのお腹から出てきたプラスチックごみが展示してあるのを見て、私たち人間の出したゴミによってクジラが死んでしまうことにとてもショックを受けました。

やってみたいこと：SDGsの14番目の目標『海の豊かさを守ろう』にもあるように海の状態をよくしていく必要があると思いました。プラスチックごみが海洋生物にどんな影響を与えているのか、海の生き物を守るために私たちがすべきことを勉強したいと思っています。

過去がんばったこと：小学生の時に、家の近くを流れる綾瀬川の清掃活動に参加しました。ゴミは川から海へ流れるので海のゴミを減らす為にも川をきれいにする活動などには積極的に参加したいと思っています。

工夫したこと：3亜種それぞれの3Dモデルを作り、模様の違いを観察しやすくしたこと

苦労したこと：ミンククジラのお腹の敵の部分を一本一本描くこと

今後の目標：私もミンククジラの中の骨格などがわかるモデルを今後は制作したいと思いました。また、環境問題にも興味があるので、それらが海洋生物に及ぼしている影響や改善策をもっと調べたいと思います。



3亜種の生息海域の違い



最近の投稿

- 中学生の海洋研究3D作品を展示！AkeruE (アケルエ) で研究成果を見るチャンス **新着!!**
2022年6月15日
- 鈴木莉紗さん 研究発表 **新着!!**
2022年6月17日
- 岡本結和さん 研究発表 **新着!!**
2022年6月16日
- 岡田和真さん 研究発表 **新着!!**
2022年6月15日
- 富田蓮さん 研究発表 **新着!!**
2022年6月14日
- 栗山奈月さん 研究発表 **新着!!**
2022年6月13日
- 研究発表の様子をマイナビニュース様にご紹介頂きました
2022年5月30日
- 研究発表の様子をソーシャル・インベーション・ニュース様にご紹介頂きました
2022年5月29日

された「一環生研究成果発表会」を開催しました

2022年5月23日

カテゴリー

- 最新情報
- インタビュー
- 岡田和真（シロナガスクジラ）
- 岡本結和（ミンククジラ）
- 草原宏仁（ジンベイザメ）
- 栗山奈月（ウニ）
- 杉本拓哉（クラゲ）
- 鈴木莉紗（シャチ）
- 富田蓮（ヒトデ）
- 萩原一颯（モンガラカワハギ）
- 宮澤理人（マンボウ）

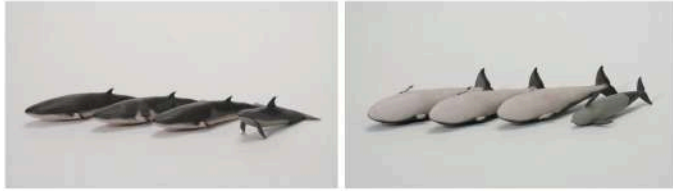
アーカイブ

- 2022年6月
- 2022年5月
- 2022年4月
- 2022年3月
- 2022年2月
- 2022年1月
- 2021年12月



将来の夢：海洋生物と人間が一緒によりよく生きられる未来にすること、より多くの人に環境問題について理解してもらうこと

担当講師・中村先生より：種類としてはまだ認知度が低いミンクジラで太平洋、大西洋、南半球で形態的に違うという部分を論文をよく読み込んで3Dモデルで再現されたことは非常に感心しております。



他の一期研究生の研究一覧はこちら！

活動報告
プロジェクトの活動報告

海洋研究3Dスーパーサイエンスプロジェクト

Facebook | twitter

カテゴリー | 最新情報 | 岡本結和 (ミンクジラ)

前の記事

岡田 和真

岡田和真さん 研究発表 **News!!**

次の記事

鈴木 莉紗

鈴木莉紗さん 研究発表 **News!!**



主催／海洋研究3Dスーパーサイエンスプロジェクト実行委員会
一般社団法人日本3D教育協会
共催／日本財団 海と日本プロジェクト
海洋研究3Dスーパーサイエンスプロジェクトは、日本財団「海と日本プロジェクト」の一環として行われています。

サイトマップ

運営

2021年11月

2021年10月

- 最新情報 | 栗山奈月さん 研究発表 **News!!**
2022年6月13日
- 最新情報 | 研究発表会の様子をマイナビニュース様にご紹介頂きました
2022年5月30日
- 最新情報 | 研究発表会の様子をソーシャル・イノベーション・ニュース様にご紹介頂きました
2022年5月29日
- 最新情報 | 一期生研究発表会の様子を教育家庭新聞様にご紹介頂きました
2022年5月24日
- 最新情報 | 最新3Dサイエンス技術と海洋生物分野のコラボレーション！中学生9名の個性が表現された「一期生研究成果発表会」を開催しました
2022年5月23日

カテゴリー

- 最新情報
- インタビュー
- 岡田和真 (シロナガスクジラ)
- 岡本結和 (ミンクジラ)
- 草原宏仁 (ジンベイザメ)
- 栗山奈月 (ウニ)
- 杉本拓哉 (クラゲ)
- 鈴木莉紗 (シャチ)
- 富田蓮 (ヒトデ)
- 萩原一風(モンガラカワハギ)
- 宮澤理人 (マンボウ)

アーカイブ

- 2022年6月
- 2022年5月
- 2022年4月
- 2022年3月
- 2022年2月
- 2022年1月
- 2021年12月
- 2021年11月
- 2021年10月
- 2021年9月
- 2021年8月

最新情報

HOME / 最新情報 / 栗山奈月さん 研究発表

栗山奈月さん 研究発表

🕒 2022年6月13日 📅 2022年6月15日 👤 yaf

神奈川県逗子市 中学3年生 栗山奈月（くりやまなつき）さん 研究テーマ：ウニ



研究対象：ウニ



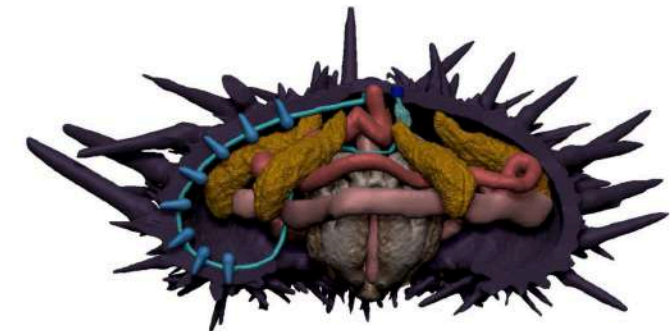
部活：自然科学部 魚類の担当

趣味：船の撮影（女子高生が軍艦を操縦するアニメーションを観て、軍艦から船に興味をもち、調べていくうち航海工や機関工が船にかかわる仕事であることを知った。）

研究対象を選んだ理由：中学1年生のときに水産技術センターに行き、環境問題で発生した身の詰まっていないウニにキャベツを食べさせる「キャベツウニ」に興味をもったことがきっかけ。

研究方法：ウニをヨウ素液につけてCTスキャンし内臓を調べた。アリストテレスの提灯と呼ばれる口、小腸・大腸、生殖層、管足の仕組みを研究し表現した。

こだわったこと：アリストテレスの提灯に被らないようにキレイに腸を繋げること



研究で学んだこと：3つあります。ひとつめは、世界は広いということ。研究熱心な他の研究生に刺激を受けました。ふたつめは、自分の可能性を知りました。参加するまでパソコンのメモ帳がどこにあるかも知らなかった。3Dソフトをさわることができて、自分でもできるんだ！と自信をもつことができました。海洋生物と3D技術という一見関係ないことをつなげて考えることが、日常生活や物事を捉

最近の投稿

- 中学生の海洋研究3D作品を展示！AkeruE（アケルエ）で研究成果を見るチャンス **新着!!**
2022年6月15日
- 鈴木莉紗さん 研究発表 **新着!!**
2022年6月17日
- 岡本結和さん 研究発表 **新着!!**
2022年6月16日
- 岡田和真さん 研究発表 **新着!!**
2022年6月15日
- 富田蓮さん 研究発表 **新着!!**
2022年6月14日
- 栗山奈月さん 研究発表 **新着!!**
2022年6月13日
- 研究発表の様子をマイナビニュース様にご紹介頂きました
2022年5月30日
- 研究発表の様子をソーシャル・インベーション・ニュース様にご紹介頂きました
2022年5月29日

された「一環生研究成果発表会」を開催しました

2022年5月23日

カテゴリー

- 最新情報
- インタビュー
- 岡田和真（シロナガスクジラ）
- 岡本結和（ミンククジラ）
- 草原宏仁（ジンベイザメ）
- 栗山奈月（ウニ）
- 杉本拓哉（クラゲ）
- 鈴木莉紗（シャチ）
- 富田蓮（ヒトデ）
- 萩原一環（モンガラカワハギ）
- 宮澤理人（マンボウ）

アーカイブ

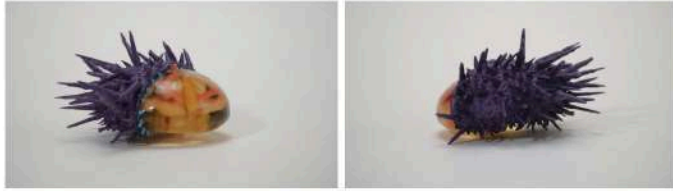
- 2022年6月
- 2022年5月
- 2022年4月
- 2022年3月
- 2022年2月
- 2022年1月
- 2021年12月

ました。海洋生物の3Dモデルは、生物の姿を忠実に再現し、観察し、理解し、伝えることに大きな役割を果たすことが、日本財団の3D教育にも大きな考えのきっかけとなりました。みつつめとして、海洋生物と3D技術という一見関係ないことをつなげて考えることが、日常生活でも物事を柔軟に考えるきっかけとなりました。

感想：8ヶ月とても頑張ってきたので、今はホッとしています。これからこのプロジェクトで出会った方との縁を大切に高校生活を頑張りたいです。

将来の夢：造船（船の設計）をしたい。CADもできるCGもつくれる技術者になりたい。自分の作った船が映えるような演出を考えたい。また高校生のうちに3Dモデルの商品化を実現したいです。

担当講師・吉本より：今までウニは平面図はあったが、いろいろな基幹が多重構造になっているので3Dで再現されたことでウニの標本の表現としての新たな1ページが開かれたような感覚です。わずか8ヶ月で好奇心に裏打ちされるいろいろな技術を身に着けて、僕もすごく刺激を受けました。



他の一期研究生の研究一覧はこちら！



カテゴリー 最新情報、栗山奈月（ウニ）



主催/海洋研究3Dスーパーサイエンスプロジェクト実行委員会

一般社団法人日本3D教育協会

共催/日本財団 海と日本プロジェクト

海洋研究3Dスーパーサイエンスプロジェクトは、日本財団「海と日本プロジェクト」の一環として行われています。

2021年11月

2021年10月

- 最新情報 富田蓮さん 研究発表 **新着!!**
2022年6月14日
- 最新情報 栗山奈月さん 研究発表 **新着!!**
2022年6月13日
- 最新情報 研究発表会の様子をマイナビニュース様にご紹介頂きました
2022年5月30日
- 最新情報 研究発表会の様子をソーシャル・インノベーション・ニュース様にご紹介頂きました
2022年5月29日
- 最新情報 一期生研究発表会の様子を教育家庭新聞様にご紹介頂きました
2022年5月24日
- 最新情報 最新3Dサイエンス技術と海洋生物分野のコラボレーション！中学生9名の個性が表現された「一期生研究成果発表会」を開催しました
2022年5月23日

カテゴリー

- 最新情報
- インタビュー
- 岡田和真（シロナガスクジラ）
- 岡本結和（ミンククジラ）
- 草原宏仁（ジンベイザメ）
- 栗山奈月（ウニ）
- 杉本拓哉（クラゲ）
- 鈴木莉紗（シャチ）
- 富田蓮（ヒトデ）
- 萩原一風（モンガラカワハギ）
- 宮澤理人（マンボウ）

アーカイブ

- 2022年6月
- 2022年5月
- 2022年4月
- 2022年3月
- 2022年2月
- 2022年1月
- 2021年12月
- 2021年11月
- 2021年10月
- 2021年9月
- 2021年8月

最新情報

HOME / 最新情報 / 鈴木莉紗さん 研究発表

鈴木莉紗さん 研究発表

📅 2022年6月17日 🕒 2022年6月19日 👤 yaf

東京都世田谷区 中学3年生 鈴木莉紗（すずきりさ）さん 研究テーマ：シャチ



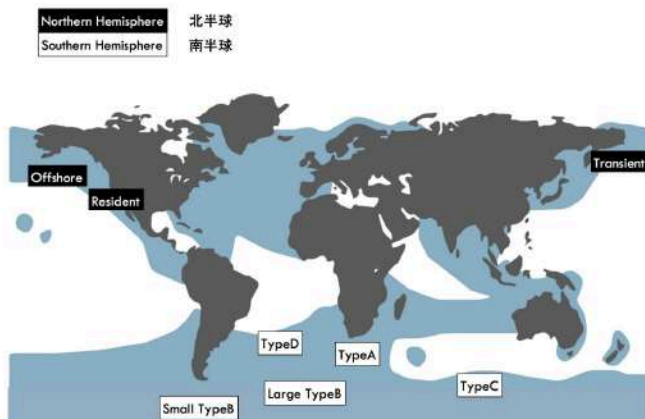
研究対象：シャチ



好きなもの：動画や3DCG、プログラムなどを制作していてパソコンで作品を作ることが好きだった。

応募の動機：独学で制作をしていたんですが、一人でやっていると自己満足で終わってしまうので海洋研究という新たな視点から他の人と関わって制作が出来るこのプロジェクトに応募しようと思った。

過去頑張ったこと：プロジェクトに参加する前から独学で勉強して様々な3Dモデルを制作していた。



感想：学校だと3Dについて知っている人が少なく一人で勉強をしていましたが、このプロジェクトに応募して楽しくなったし、勉強になりました。

今後の展望：高校のうちに長編のCGアニメーションをつくってみたい、学校の行事をもっとデジタル化出来る様な仕組みをつくってみたい

最近の投稿

- 中学生の海洋研究3D作品を展示！AkeruE（アケルエ）で研究成果を見るチャンス **新着!!**
2022年6月15日
- 鈴木莉紗さん 研究発表 **新着!!**
2022年6月17日
- 岡本結和さん 研究発表 **新着!!**
2022年6月16日
- 岡田和真さん 研究発表 **新着!!**
2022年6月15日
- 富田蓮さん 研究発表 **新着!!**
2022年6月14日
- 栗山奈月さん 研究発表 **新着!!**
2022年6月13日
- 研究発表会の様子をマイナビニュース様にご紹介頂きました
2022年5月30日
- 研究発表会の様子をソーシャル・インベーション・ニュース様にご紹介頂きました
2022年5月29日

された「一環生研究成果発表会」を開催しました

2022年5月23日

カテゴリー

- 最新情報
- インタビュー
- 岡田和真（シロナガスクジラ）
- 岡本結和（ミンククジラ）
- 草原宏仁（ジンベイザメ）
- 栗山奈月（ウニ）
- 杉本拓哉（クラゲ）
- 鈴木莉紗（シャチ）
- 富田蓮（ヒトデ）
- 萩原一颯（モンガラカワハギ）
- 宮澤理人（マンボウ）

アーカイブ

- 2022年6月
- 2022年5月
- 2022年4月
- 2022年3月
- 2022年2月
- 2022年1月
- 2021年12月

担当講師・中村先生より：シャチは種類の中で様々なタイプがありますが今回鈴木さんがタイプ別を3Dで表現されると聞いた時に私は南極海の方のタイプA・B・C・Dをやると思ったんですね、というのはその方が凄く違いが明瞭で分かりやすいので。でも鈴木さんは北半球の方の違いを非常によく調べて再現やプレゼンをされていたので驚きました。



他の一期研究生の研究一覧はこちら！

活動報告

プロジェクトの活動報告



← 海洋研究3Dスーパーサイエンスプロジェクト

Facebook

twitter

カテゴリー 最新情報、鈴木莉紗(シャチ)



主催/海洋研究3Dスーパーサイエンスプロジェクト実行委員会
一般社団法人日本3D教育協会
共催/日本財団 海と日本プロジェクト
海洋研究3Dスーパーサイエンスプロジェクトは、日本財団「海と日本プロジェクト」の一環として行われています。

📍 サイトマップ

運営



2021年11月

2021年10月

-  最新情報
研究発表会の様子をソーシャル・インベション・ニュース様にご紹介頂きました
2022年5月29日
-  最新情報
一期生研究発表会の様子を教育家庭新聞様にご紹介頂きました
2022年5月24日
-  最新情報
最新3Dサイエンス技術と海洋生物分野のコラボレーション！中学生9名の個性が表現された「一期生研究成果発表会」を開催しました
2022年5月23日

カテゴリー

- 最新情報
- インタビュー
- 岡田和真 (シロナガスクジラ)
- 岡本結和 (ミンククジラ)
- 草原宏仁 (ジンベイザメ)
- 葉山奈月 (ウニ)
- 杉本拓哉 (クラゲ)
- 鈴木莉紗 (シャチ)
- 冨田蓮 (ヒトデ)
- 萩原一暉(モンガラカワハギ)
- 宮澤理人 (マンボウ)

アーカイブ

- 2022年6月
- 2022年5月
- 2022年4月
- 2022年3月
- 2022年2月
- 2022年1月
- 2021年12月
- 2021年11月
- 2021年10月
- 2021年9月
- 2021年8月



最新情報

HOME / 最新情報 / 富田蓮さん 研究発表

富田蓮さん 研究発表

🕒 2022年6月14日 📅 2022年6月18日 👤 yaf

神奈川県横浜市 中学2年生 富田蓮（とみたれん）さん 研究テーマ：ヒトデ



研究対象：ヒトデ



過去がんばったこと：小学三年生の夏休み「ショウジョウバエに効くコバエ取り」の研究に取り組んだ。記録の際に初めて「動機→仮説→実験→結果→考察」の流れを体験した。

好きなもの：ズーラシアの近くに住んでいて、生き物の絵を描くのが好き。小さな頃からカエルが大好き。同級生に広めるべくイラストを描いて、伝えたいパワーは誰にも負けない。

研究対象を選んだ理由：幼稚園時代に出かけたショッピングモールでヒトデを観察した。体が切断されても動く様子が衝撃を受けた。切られたヒトデの個体は自我をもつのか、調べたい。

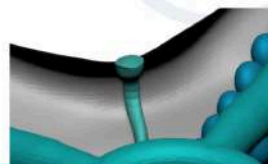
研究で見つけたこと：消化器官の構造。普段、体内に格納されている胃を反転させ、体外に出して消化する。貝や死んだ魚などを食べる。

こだわったこと：管足（ヒトデの口側にたくさんある袋状の足）の面白さを表現した。管足とつながっている水管を広げたり収縮させたりすると、管足が縮んだり伸びたりして歩くことができる。

特徴 ヒトデの内臓～水管～

酸素や老廃物を運ぶ

管足や多孔体を通じて体の外へと繋がる。



最近の投稿

- 中学生の海洋研究3D作品を展示！AkeruE（アケルエ）で研究成果を見るチャンス **新着!!**
2022年6月15日
- 鈴木莉紗さん 研究発表 **新着!!**
2022年6月17日
- 岡本結和さん 研究発表 **新着!!**
2022年6月16日
- 岡田和真さん 研究発表 **新着!!**
2022年6月15日
- 富田蓮さん 研究発表 **新着!!**
2022年6月14日
- 栗山奈月さん 研究発表 **新着!!**
2022年6月13日
- 研究発表の様子をマイナビニュース様にご紹介頂きました
2022年5月30日
- 研究発表の様子をソーシャル・インベーション・ニュース様にご紹介頂きました
2022年5月29日

された「一環生研究成果発表会」を開催しました

2022年5月23日

カテゴリー

- 最新情報
- インタビュー
- 岡田和真（シロナガスクジラ）
- 岡本結和（ミンククジラ）
- 草原宏仁（ジンベイザメ）
- 栗山奈月（ウニ）
- 杉本拓哉（クラゲ）
- 鈴木莉紗（シャチ）
- 富田蓮（ヒトデ）
- 萩原一環（モンガラカワハギ）
- 宮澤理人（マンボウ）

アーカイブ

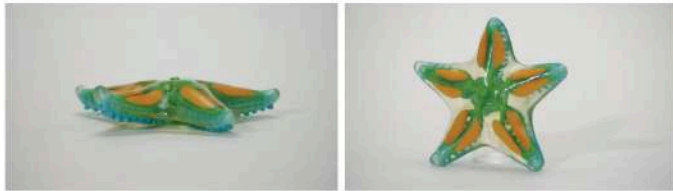
- 2022年6月
- 2022年5月
- 2022年4月
- 2022年3月
- 2022年2月
- 2022年1月
- 2021年12月

3Dでやってみたいこと：学校で研究中のモデルロケット競技（ロケットの飛距離を競う）で3Dプリンターの技術を活用したい。

感想：とっても楽しくて参加できて本当によかったです。はじめは、海のことも3Dのことも詳しくない状態で参加しましたが、3Dで研究したヒトデが作れるようになったり、他の生物のことも知れてとても勉強になり、充実していました。

将来の夢：私は小さいころから色々なところに連れて行ってもらったから生き物に興味をもてました。子どもにも大人にも、生き物の面白さに興味を持ってもらえる仕事がしたい。人々に分かりやすいように、自分のやりかたで、多様性について皆に理解してもらい、（人間だけではなく）誰もが気持ちよく暮らせるようにするのが夢です。

担当講師・吉本より：ヒトデの内部構造をしっかりと表現しただけではなく、中学生のうちから3Dプリンターの活用方法を思いついていたり、エントリーの段階で既にキノコバエの研究を論文形式で書いていたり、富田さんの将来が本当に楽しみです。



他の一期研究生の研究一覧はこちら！

活動報告

プロジェクトの活動報告



→ 海洋研究3Dスーパーサイエンスプロジェクト

Facebook

twitter

カテゴリー 最新情報、富田隼（ヒトデ）



主催／海洋研究3Dスーパーサイエンスプロジェクト実行委員会

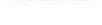
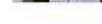
一般社団法人日本3D教育協会

共催／日本財団 海と日本プロジェクト

海洋研究3Dスーパーサイエンスプロジェクトは、日本財団「海と日本プロジェクト」の一環として行われています。

2021年11月

2021年10月



カテゴリー

最新情報

インタビュー

岡田和真（シロナガスクジラ）

岡本結和（ミンククジラ）

章原宏仁（ジンベイザメ）

栗山奈月（ウニ）

杉本拓哉（クラゲ）

鈴木莉紗（シャチ）

富田隼（ヒトデ）

秋原一風(モンガラカワハギ)

宮澤理人（マンボウ）

アーカイブ

2022年6月

2022年5月

2022年4月

2022年3月

2022年2月

2022年1月

2021年12月

2021年11月

2021年10月

2021年9月

2021年8月